

阪神タイガースの活躍に伴う経済効果

(1) 意外に健闘している関西経済

- ・関西経済は、失業率が7%台に乗るなど、全国のなかでも厳しい状況にある。
- ・もっとも、アジアとの関連が深いことから輸出が堅調で、生産活動も全国平均に比べ高めとなっている(鉱工業生産指数：本年1~3月期の前年同期比：関西8.6%増、全国5.4%増)。
- ・一方、個人消費に関しては、明るい雰囲気を作り出す動きとして、阪神タイガースの活躍に伴う経済効果がある。

(2) 街中に広がる「阪神タイガースの活躍に伴う経済効果」約1,133億円

- ・阪神タイガースの活躍に伴う経済効果として、球場・球団関連に限らず、阪神タイガースの活躍にあやかった商品・サービスの企画・開発・販売の活発化により、街中の広い範囲に及んでいる。
- ・観客動員数の増加の他、企画商品の拡大、飲食機会の増加、百貨店等による優勝セール開催などから約688億円の需要(当初消費需要額、関西地域)が喚起されると試算され、この当初消費需要額から、産業連関分析を用い他産業への生産誘発を含めた効果(生産誘発)を推計すると、約1,133億円となる。

阪神タイガースの活躍に伴う当初消費需要額等の試算(関西地域)(億円)

項目	金額	想定の内容
球場への観客動員数の増加に伴う、交通費・入場料・飲食費・グッズ購入などの拡大	32	1試合当りの平均入場者数の増加 6,800人の増加 (過去5年平均@34,168人(NPB-BISのデータ)の約20%増、1985年優勝時をやや上回る水準) 関西における試合数 72試合(公式戦:69、日本シリーズ3) (甲子園63、大阪ドーム8、西京極1) 試合観戦に伴う一人当りの消費支出額 @6,500円(日本観光協会の調査を参考) $6,800人 \times 72試合 \times @6,500円 = 3182百万円$
街中における飲食等の増加	254	成人ファン約146万人のうち半数* \times 7回(4~10月に月1回*) \times @約5,000円*
街中におけるグッズ、企画商品、雑誌の販売等の増加	128	成人ファン約146万人*のうち半数 \times 7ヵ月(4~10月) \times @約2,500円(月平均)
新聞販売の増加	25	スポーツ紙の売り上げ増加24.7億円*
百貨店などの優勝セール	250	百貨店など複数の大型小売店が実施
合計	688	

(*) 大阪府立大学経済学部宮本研究室資料による

当初消費需要額の期間別内訳

(億円)

	金額	想定 の 主 な 内 容
4月から7月 (オールスター戦前後まで)	238	・関西における試合数(4~7月...46、8~9月...21、10月...5) ・1試合当りの平均入場者数の増加、消費支出額は一定
8月から9月 (含む優勝セール)	258	・街中における飲食等は1ヵ月につき一回 ・街中における企画商品の販売等の平均単価は、徐々に拡大 (4月1,500円、5.6月2,000円、7.8月2,500円、9.10月3,500円)
10月(含む日本シリーズ関連)	193	・新聞販売の増加数は4~10月の間に均等に配分 ・優勝セールは9月と10月に開催
合計	688	

生産誘発額(関西地域)

	4月から7月 (オールスター戦前後まで)	8月から9月 (含む優勝セール)	10月(含む日本シリーズ関連)	合計
当初消費需要額	238億円	258億円	193億円	688億円
生産誘発額(注)	396億円	424億円	314億円	1,133億円

(資料) 近畿経済産業局「近畿地域経済の産業連関分析」

(注) 当初の消費は、製品メーカー等の増産、それに伴う原材料メーカーの増産など、次々に他産業の生産拡大を喚起する。また、所得が新たな消費を促す。こうして様々な産業に波及した生産の合計額。

(3) 企業マインドや消費マインドを盛り上げる材料としての期待

- ・前段の試算以外にも多くの効果が期待されるが、阪神タイガースの経済効果のみでは、厳しい経済状況から抜け出すことは難しい。
- ・ただ、景気の「気」は気分の「気」とも言われ、低迷している関西の企業マインドや消費マインドを盛り上げる材料の一つになることが期待される。そのためにも、阪神タイガースの経済効果が一層広い範囲に及ぶような工夫が必要であろう。

試算に含まれていない効果の例

・阪神タイガースの活躍が続くなかでの、新たにファンになる人の増加。
・株価の動向は消費マインドに影響を及ぼす傾向にあるが、阪神タイガース関連の株価上昇に伴う、消費マインドの改善。
・大阪近鉄バファローズとの日本シリーズ対戦による、関西における開催試合の増加。

本件に関するご照会等は調査部 関西経済研究センター 小沢宛お願い致します。

(TEL : 06 - 6243 - 7380 Email : ozawa.yasuhide@jri.co.jp)